

IYEO サポーター制度

SUPPORTER

IYEO サポーター制度とは？

IYEOをサポートしていく新しい仕組みです。
寄付金（＝志金）をご協力いただき、その志金を都道府県IYEOのプログラムや、IYEOの新しい社会貢献活動に活用していきます。
IYEOを支えていただく皆様と一緒に、全国のIYEOが一丸となり、これまで以上に人材育成に注力し、社会に貢献していく団体を目指します。

志金の使い道は？

皆様からお預かりした志金は、人材育成と社会貢献活動に活用していきます。
例えば、都道府県IYEOによるグローバルリーダーの育成のためのプロジェクトや、IYEOの新たな活動、それらを準備・運営していくための資金などに分配します。
都道府県の垣根を超えた、IYEOならではの活動を実現するための基盤となるのがこの志金です。

IYEO サポーターになると？

志金を提供していただいた皆様には、志金から生まれた成果を様々な形でお伝えします。
サポーター同士の交流や、今まさに成長しようとしている若者たちとの交流の場にもご参加いただけます。

①育まれた人材からのお礼

志金を活用して実施したプログラムの主催者や参加者から感謝のメッセージをお送りします。
いただいた志金から生まれた〈物語〉をお届けします。

②報告会

志金を活用して実施したプログラムで成長を遂げた若者たちから、活動を報告します。
また志金を活用して新しく始まったプログラムの成果報告会にご参加いただけます。

③サポーター交流会 （当画はオンライン設定の予定）

全国にいるマンスリーサポーターの仲間たちや、事業に参加した若者との交流の場をご案内します。
新しい交流の場とその機会を得ることができます。



IYEO サポーターとしてのご支援のお願い

『想い』を『支援』につなげる “志金”を全国に。IYEOだからこそできる社会貢献を皆様と。

継続的に寄付をする

サポーターとして月1,000円からご支援いただけます。

今回のみ寄付をする

ご都合のよい時に自由な金額を寄付いただけます。

お申し込みについて

- ①クレジットカード決済の場合はウェブサイトからお手続きください。
- ②銀行振り込みの場合、下記口座にお振込みください。
ゆうちょ銀行から 日本青年国際交流機構 記号番号:10110 番号:49317621
他行から 銀行名:ゆうちょ銀行 店番号:0一八(ゼロイチハチ店) 普通 口座番号:4931762
Email(iyeobokin@iyeo.or.jp)にて、
1.氏名 2.参加事業名 3.事業参加年度 4.ホームページ寄付者名記載希望 5.住所
6.電話番号 7.メールアドレスのご連絡をお願いします。

この他にもご支援いただける方法をご用意していきます!

詳細はQRコード、
「IYEOサポーター制度」で検索ください。
<https://www.iyeo.or.jp/supporter/>



IYEO 会員情報の更新とメールアドレスの登録のお願い

会員向け社会活動創出プラットフォームの創設にあたり、IYEO会員管理の見直しの一環で、IYEO機関紙「Humano(ウmano)」をオンライン配信に切り替えます。更に充実した全国、世界での活動報告を、オンラインサービス上で閲覧いただけるよう、IYEOのウェブサイトを拡充させるとともに、会員の皆様のメールアドレスをご登録いただくことで、より敏速にイベ

ント案内ができる環境を整えていきます。
この機会にぜひ、「メールアドレス」の登録を含めた会員情報の更新をお願いします。登録フォームはこちら→IYEOウェブサイト会員メニュー「会員情報変更フォーム」
登録フォームを使えない方はIYEO事務局へご連絡ください。



H U M A N O

Vol. 6

IYEOからグローバル人材を輩出し、 真の社会貢献活動団体となるために

世界的な新型コロナウイルスの拡大やSDGsの台頭など、これまで以上に世界は共通の目標に向かって協力し合う時代になってきました。ボーダレスが加速する社会で、ローカルな視点を持ちつつグローバルに活躍できる人材が求められています。
それに伴い、日本の国際交流団体の中でも老舗であるIYEOへの期待も高まっています。
歴史あるIYEOを存続させ、新しいIYEOを創り出すため、そして、未来の国際交流人材を育むため、IYEOは今年度リバイバルプランを打ち立てて、未来創造をしていきます!



コロナ禍は、確かに私たちの活動に大きなダメージを与えましたが、私たちがこれまで以上に強くするきっかけになったとも感じています。今後も、IYEOが魅力的で刺激に溢れる場であり続けることで、より良い社会を創造していくために、ともに取組を進めてまいります。

IYEO会長 高下正晴

令和3年度IYEO重点活動：IYEOリバイバルプラン

IYEO未来創造会議

IYEOのより良い未来を考える
きっかけづくりをする会議、
それが未来創造会議です。
熱意あふれる若手会員30名超が3月から、
互いの思いや意見を分かち合い、
IYEOの未来、IYEOが貢献できる未来について、
毎週オンラインで議論しています。
事前学習を終え、5月からのよいよ、
今後のIYEO全体の運営計画の基となる
具体的な未来創りが
始まっています。



IYEOサポーター制度

やる気に溢れる若手会員の活動を
継続的に支えるために導入する
新たな仕組みで、IYEOの活動の社会的な
意義を広く伝え、多くの皆さんに継続的に
応援してもらおうというものです。
将来的には私たちの活動の意義に
共感していただく全国の皆さんや企業にも
広げていく予定ですが、
まずは先輩会員の皆さんのご賛同を
呼びかけていきます。



会員向け社会活動創出プラットフォーム

会員情報管理を全自動化するシステムを構築し、
会員の登録情報変更や転居前後における都道府県間の
情報引き継ぎを即時化します。それに連動した47の都道府県
会員メーリングリストの提供を開始し、IYEO全体の
地域コミュニケーションを促進・加速します。更に、会員情報
管理システムとの連携により、会員向けの社会活動創出の
ためのオンラインプラットフォーム「Alumnote」を導入します。
AlumnoteはIYEOとの業務提携によりIYEO向けの開発を
進めており、コミュニケーション、人材公募、会費決済など、
IYEOの社会活動創出の加速に必要な機能を
続々とリリースしていく予定です。



IYEO広報誌 **H U M A N O** Vol.6

編集・発行 日本青年国際交流機構 (IYEO) International Youth Exchange Organization of Japan
〒103-0013東京都中央区日本橋人形町2-35-14東京海苔会館6階 電話:03-3249-0767 / FAX:03-3639-2436 E-mail:humano@iyeo.or.jp



ウェブサイト<https://www.iyeo.or.jp/> 活動報告や会員のインタビュー等、随時更新中! facebook [iyeo] Twitter [iyeo]

2021.7

日本青年国際交流機構
International Youth Exchange Organization of Japan (IYEO)

次世代リーダーを育成し、地域活性化・国際社会へ貢献することで IYEOがより良い社会を創造していくために

IYEOは全国・世界につながるネットワークを活用し、青少年を中心に広く一般を対象として、多様な価値観と出合う楽しみや成長の場を創出しています。そうすることによって、地域の活性化と次世代リーダーの育成をしています。

広島県IYEO×内閣府×(一財) 青少年国際交流推進センター
青少年国際交流を考える集い

中国ブロックイベント広島大会

「スポーツが変える。未来を創る。」をテーマに、株式会社広島東洋カープ通訳西村公良氏より、外国人材支援について考える講演をいただきました。スポーツは「世界共通言語」とも言われ、様々なバックグラウンドを持つ人々が交流できるツールであり、地域課題を解決する手段の一つともなり得ます。当日は、100名の参加者と、スポーツの力により戦後復興を遂げ平和発信を行ってきた広島の地から、お互いを尊重し平和を希求する社会の実現可能性を探りました。

オン/オフラインのハイブリッド開催や運営委員や中国ブロック各県会員との実行委員会の実施など、これまでにない新たな在り方のブロックイベントを実現することができました。



宮崎県
IYEO

ミニ講演会 ルーマニアを知ろう!

ゲスト イリナステファンさん
ルーマニアにはドラキュラで有名なブラン城があります。イリナさんは羊の皮でできた民族衣装を着て、ルーマニアの概要を説明し、参加者もメディアでは得られないルーマニア情報を学ぶことができました。



高知県
IYEO

2019年度「世界青年の船」事業帰国報告会と令和2年度の応募者を対象にした学習会。貴重な対面での写真です。2020年4月からオンラインに切り替え、年間40回以上学習会を実施しています。



ネパール支援

2015年4月25日にネパールで起きた地震で、家屋などに深刻な被害が生じた際に、当時信州大学工学部大学院に在学していたネパール出身のサントス・ヨンジャ氏(長野県IYEO会員)は、自分の故郷であるリサンク村の支援をしたいと考え、倒壊した地元の小学校の体育館を多目的に使用できる施設として再建し、併せて地域の子供たちの教育拡充のために募金活動を行っています。長野県IYEOでは、その活動に賛同し、プロジェクト開始当初から地域での募金活動や広報の支援を継続しています。2020年は、9月12日に開催された「ワールドフェスティバル in長野」の中でバザーと募金をしました。

長野県
IYEO



大阪府
IYEO

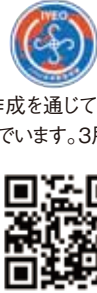
IYEO!もてなしキッチン

自分の暮らす地域「大阪府」への理解を食文化を通して深め、地域への誇りと当事者意識を持ち、2025年日本国際博覧会へと続く国際交流活動をみんなで一緒に楽しむことを目的として、ムスリムフレンドリーなお好み焼きを作って食べました。参加者からは「ハラルフードに関するセミナーがとても興味深く、これからムスリムの方とも気軽に関われそうです。」とのコメントも寄せられています。



IYEOリバイバルプラン IYEO未来創造会議

IYEO未来創造会議は、「IYEO未来創造計画2025」の作成を通じて、IYEO組織全体の活性化と持続可能な組織づくりに取り組んでいます。3月からの事前学習を終え、5月から、「在住外国人」「異文化理解」「地域発信」「教育成長」「活動基盤」の5つの未来創造テーマに分かれ、熱い議論が展開中です。IYEO役員や各都道府県IYEOの協力を得ながら、今後のIYEO全体の活動の方向性と可能性を、みんなで示していきます。



IYEOの未来創造プロセス



IYEO全体の未来と都道府県IYEOの未来をリンクする



宮城IYEO×IYEO東日本大震災復興支援活動

坂本達さん講演会

坂本達さんの講演会を、仙台市立柳生小学校5・6年生、石巻市立桜坂高校2年生、そして一般向けにハイブリット型での計3回を開催しました。万全のコロナ対策をしながら、リアルでの開催。ことごとく学校行事が中止になる中での実施だからこそ、子供たちから「とても心に響いた」「何かやってみたい」という声が多く寄せられ、感動の講演会となりました。東日本大震災復興支援活動の一環としての坂本達さん講演会は、宮城県内では9年間の延べ県内小・中・高25校(うち4回は2校合同開催)、一般向け2回を通して、多くの子供や若者が夢や希望を持てるようなお話を届けられました。これらの活動はIYEO東日本復興支援活動募金を充てています。



茨城県
IYEO

海外気分を味わおう

海外に行きづらい状況の中、海外経験のある方(講師)の話を聞き、講師との対談を通して、海外へ行った気分を味わっていただくことを目的として実施しました。海外での仕事やボランティア等の経験のある多種多様な講師4名からの講演、ブレイクアウツセッションではIYEO会員のみならず一般の方も参加いただき、幅広い年代の方々と対談の場を設けることができました。また主催者としては組織力向上のきっかけとなりました。



三重県IYEO×三重大学協力・三重県協力

SHIMA SUMMIT zoom talk

令和2年12月より毎月1回開催し、スピーカーは、ババアニューギニア、ツバル、ソロモン、フィジー、ニュージーランド、パラオ等から参加。実施のきっかけは、2021年に三重県で「太平洋・島サミット(通称:島サミット)」という国際会議が開かれる予定(オンライン会議に変更)であったことから、参加国について知りたいという思いが形になりました。この企画は、一方的な講義でなく、コミュニケーションを通して異文化や価値観理解につなげています。リスナーは島サミットや英語、国際交流に興味のある高校生・大学生が多く、全員がIYEO非会員です。毎回10人前後が参加し、半数以上がリピーターという満足度の高いイベントで、参加者からは「英語を使って話す機会があまり取れないのでいい経験になり、いろんな国のことを知れて楽しかった。」「とてもいいことをやっています。若いうちから育てているし、外国のことを知りながら、人間とは?と楽しく考えていける。」との声が届いています。



SWYAA CANADA SWY Virtual Weekend 2020

2020年8月21~23日に、大規模なオンラインイベント「SWY Virtual Weekend 2020」が行われました。これは、カナダで開催が予定されていた2020年のSWYAA国際大会が新型コロナウイルスにより延期となったことを受け、SWYAA Canadaの有志メンバーが代替イベントとして企画したもの。ビデオ会議ツールを利用して、持続可能性、教育、エンパワーメント、アートなどに関するセッション及びワークショップと、各パッチの同窓会が開催され、SWY1から32まで、世界44か国から述べ615人の既参加青年が参加し、交流と学びを楽しみました。



日韓交流連絡会議×IYEO 第17回日韓交流連絡会議

2021年2月20日に、「私たちの友情のLINK♡連絡会議が“私たちの友情を続けるリンク”となり、連絡会議を通じて私たちの友情は続く」というテーマのもと、40名の日韓OB・OGがオンラインで交流しました。グループワークでは「会えない中で私たちが繋がりを(LINK)を絶やさないためにどんな交流ができるだろう?」という視点から、今後につながる日韓交流コンテンツの企画について議論を重ねました。



2019年度地域コアリーダープログラム×IYEOチャレンジファンド イタリア派遣団体験記 出版

派遣後まもなくして世界中でCOVID-19が猛威を振るい始め、他国を訪れることが当たり前ではなくなった背景から、私たちのイタリアでの学びや体験は、とても貴重なものであり、ぜひ多くの方々に伝えたい、特に「フル・インクルーシブ教育」への思いから体験記として出版することになりました。日本でもインクルーシブ教育という言葉が耳にしますが、日本とイタリアでは、そもそもの考え方が異なります。それも伝えたいと思い、今回、IYEOチャレンジファンド助成事業として、民間のクラウドファンディングも使って出版しました。



中国派遣団同窓会

日中合作ドキュメンタリー映画「陶王子2万年の旅」上映後のトークショーに協力。会員2名がトークショーに登壇し、監督とのクロストークを行いました。中国派遣団同窓会の活動は右QRコードよりご覧ください。

